

記載例

提案者・ 提案団体名	大野 ジョー ※団体の場合は代表者・担当者名も記載 代表者: 担当者:
住所又は所在地	大野城市曙町2丁目2番1号
連絡先	電話 092-580-1836

大野城市公民館お試し活用事業提案書

公民館お試し活用事業として、下記事業を提案します。

記

事業名	ほっと珈琲会					
事業概要	日頃から地域の活動に参加する中で、自分の生業である珈琲焙煎士という特技をいかして、地域の人たちと交流できる機会を作りたいと考えていた。 公民館を活用して、美味しい珈琲の入れ方教室や、珈琲を嗜みながら、地域の人と交流できる活動を行う。 参加費(実費程度):300 円/回 ※珈琲豆、水、その他消耗品					
実施予定日 実施予定時間	1 回目	令和 7 年 7 月 6 日 13:30~16:30	2 回目	令和 7 年 7 月 13 日 13:30~16:30	3 回目	令和 7 年 7 月 20 日 13:30~16:30
実施場所 (利用したい部屋)	集会室		集会室		集会室	
参加者数(予定) ※1回当たり	10 人		10 人		10 人	
備考						

事業要件1 ※①～③の1つ以上に該当する事業でありチェックが必要		チェック✓
①地域住民へ技能・知識・にぎわい等が提供される事業であること。		✓
②区民を中心とした地域住民間の交流促進につながる事業であること。		✓
③新たな地域の担い手の発掘につながる事業であること。		✓
事業要件2 ※1～7の全てにチェックが必要		チェック✓
1	提案者が提案先の公民館で実施したことがない事業であること。	✓
2	参加人数が10人以上の事業であること(予定で可)。	✓
3	実施回数が3回以上の事業であること(予定で可)。	✓
4	準備～実施～片付けまで提案者が行うこと。	✓
5	政治、宗教及び選挙活動に関係する事業でないこと。	✓
6	社会秩序又は公共の道徳に反する事業でないこと。 ※公民館に提出した個人情報について暴力団排除のため春日警察署への照会に使用することに同意する。	✓
7	物販や会費等の収益を主な目的とした事業でないこと。	✓

(添付書類) 事業概要が確認できる資料や事業周知用のチラシ等がある場合は添付してください。

※本提案書の内容は、大野城市と共有します。

※1提案者につき提案先の公民館で「公民館お試し活用事業」として実施できる事業は1事業までです。

【指定管理者記入欄】

※本提案書の原本は提案者へ。「写し」を指定管理者・市が保管。

上記事業を「公民館お試し活用事業」として認定し、公民館施設利用料(部屋代・冷暖房費)を3回まで免除する。

受付番号	1
受付日	令和7年6月 1 日

公民館名 公民館指定管理者 公民館長名 印